

応援します！市民活動

【申・問】 くらいいきき課市民応援係 ☎ 63-1395

市民と行政の協働のまちづくりを目指して、市民の自発的な社会貢献活動（市民活動）の活性化や活動団体の自立を支援する『市民活動サポート事業』を募集します。

市民活動サポート 助成事業

- 応募資格** 荒尾市内に活動の拠点を置く5人以上の営利を目的としない団体
- 応募期限** 随時
- 対象事業**
 - ①平成25年4月から平成26年3月までの間に取り組む事業
 - ②ボランティア団体などが自発的な意思で取り組む活動（市民活動）
 - ③組織の活性化と自立を目指して取り組む事業
 - ④他に助成を受けていない事業
- 審査方法**
「いきいき人づくり事業審査会」で審査し、事業の選定と額の決定を行います。
※助成金額や応募方法はお問い合わせください。



万田坑の世界遺産登録を目指して！

荒尾の宝もんから世界の宝もん

生涯学習課世界遺産推進室

☎ 63-1681

No.8 世界遺産登録までもう少し！

今回は、万田坑の世界遺産登録に向けた準備作業の進捗についてお話しします。

【世界遺産に登録されるために必要な書類】

世界遺産に登録されるためには、日本政府がユネスコに推薦するための「推薦書」と、各構成資産の価値を今後も保護していくために作成する「管理保全計画書」を国へ提出することが必要です。万田坑を含む『九州・山口の近代化産業遺産群』では、「推薦書」が構成資産全体で1冊、「管理保全計画書」が各構成資産ごとに必要になります。

【必要書類を国に提出】

三池エリアでは、3月28日に地元企業や地域コミュニティー、関係省庁による「三池地区管理保全協議会」を立ち上げました。これにより、万田坑・宮原坑・専用鉄道敷跡・三角西港の「管理保全計画書」を基に、関係者が協力しながらこれらの資産を守っていく基盤ができてきました。

そして、『九州・山口の近代化産業遺産群』のある関係自治体の知事や市長の手により「推薦書」とそれぞれの「管理保全計画書」を国へ提出することになります。

【世界遺産本登録に向けて】

その後、国から毎年1件推薦される世界遺産候補の選定が行われます。そこで選定された世界遺産候補を日本政府がユネスコに推薦を行い、イコモス現地調査を踏まえた世界遺産委員会で認められれば、世界遺産本登録となるのです。

これからも応援よろしくお祈りします。

世界遺産登録までの道のり（予定）	
平成25年度	① 国への推薦書提出
	国による遺産の選定
平成26年度	ユネスコへの推薦書提出
	国際記念物遺跡会議（イコモス）による審査・現地調査
平成27年度	世界遺産委員会で登録決定

★世界遺産や万田坑についての質問を募集しています！採用された人には万田坑グッズをプレゼント。応募は、はがきかメールでお寄せください。
〒864-8686 [住所記入不要]
生涯学習課 世界遺産推進室 宛て
Eメール：world.her@city.arao.lg.jp

☎ 保健センター ☎ 63-1133

定期予防接種

子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌

●対象年齢・接種期間・接種回数

予防接種	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌ワクチン	子宮頸がん予防ワクチン※
対象	荒尾市民で、生後2カ月以上5歳の誕生日の前日までの乳幼児		荒尾市民で、小学6年から高校1年生の年齢にあたる女性
接種回数	【標準的な接種期間】 ▼生後2カ月以上7カ月の誕生日の前日までに開始…27～56日の間隔で3回接種（初回）、3回接種から7～13カ月の間に1回接種（追加）	【標準的な接種期間】 ▼生後2カ月以上7カ月の誕生日の前日までに開始…27日以上の間隔で3回接種（初回）、3回接種から60日以上の間隔で、生後12～15カ月の間に1回接種（追加） 【標準的な接種期間以外】 ▼生後7カ月以上12カ月の誕生日の前日までに開始…27日以上の間隔で2回接種（初回）、2回接種から60日以上の間隔で生後12カ月以降に1回接種（追加） ▼1歳以上2歳の誕生日の前日までに開始…2回接種（60日以上の間隔） ▼2歳以上5歳の誕生日の前日までに開始…1回接種	1人3回 ※ワクチンは2種類あるどちらかで接種してください。 【標準的な接種時期】 ・サーバリックス（2価） 初回接種から1カ月後に2回目、初回接種から6カ月後に3回目を接種 ・ガーダシル（4価） 初回接種から2カ月後に2回目、初回接種から6カ月後に3回目を接種
備考	接種時は、必ず保護者が同伴してください。保護者以外の人（親族に限る）が同伴する場合は、委任状が必要です。持っていない人は、事前に保健センターか医療機関へお越しください。		13歳以上で保護者が同伴できない場合は、予約票が異なります。事前に保健センターか医療機関へお越しください。

※子宮頸がん予防ワクチンは、効果は永久的ではなく、全ての原因ウイルスを防ぐことはできません。ワクチン接種に加え、定期的に子宮頸がん検診を受けることが大切です。

予防接種委託医療機関一覧表

医療機関名 (50音順)	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮頸がん
あだち内科・胃腸科クリニック ☎ 65-8500	○	○	○
荒尾クリニック ☎ 63-1166	○	○	○
荒尾市民病院 ☎ 63-1115	○	○	○
いしかわ産婦人科 ☎ 68-5511			○
伊藤医院 ☎ 62-0405			○
牛島内科医院 ☎ 64-2361	○	○	○
くどう小児科クリニック ☎ 64-5511	○	○	○
こどもクリニック友枝 ☎ 65-8181	○	○	○
さとう総合内科クリニック ☎ 62-1273	○	○	○

医療機関名 (50音順)	ヒブ	小児用肺炎球菌	子宮頸がん
田中良医院 ☎ 66-0666	○	○	○
田宮医院 ☎ 62-0017	○	○	○
西原クリニック ☎ 62-0622			○
藤枝医院 ☎ 68-3232			○
ふれあいクリニック ☎ 68-6565			○
まつおレディースクリニック ☎ 66-3110	○	○	○
松山医院 ☎ 62-0418	○	○	○
本里内科 ☎ 64-0556	○	○	○
山田クリニック ☎ 62-7722	○	○	○

●かかりつけ医が市外の人へ

市外での接種を希望する場合は、医療機関への確認などが必要です。あらかじめ、保健センターまでご連絡ください。